



# 石神井南中学校 学校だより

令和 3年度 第 9 号  
発行日 1月 31日(月)  
練馬区立石神井南中学校  
校長 田 邊 克 宣

令和3年度も残すところあと2か月となりました。

学校では、生徒たちの気持ちのよい挨拶の声が、今日も校長室にまで届いてきます。

3年生は受験期の佳境に入り、全校をあげて応援しております。

さて、日本における新型コロナウイルス対応が始まってから、後ひと月で2年となりますが、順応性の高い子供たちの力には、こちらが勇気づけられます。とはいえ、学校においても、家に帰ってからも、様々な制約のある中での生活です。ストレスを感じていることも多いでしょう。お子様の様子で、何か気になることがございましたら、遠慮なくご相談ください。

現在の状況は、報道等でご存じのとおり、第5波ともまた異なった様相を呈しています。

慣れは心の油断を生じさせます。各ご家庭、地域におかれましても、感染防止対策の徹底した行動を、改めて、お願い申し上げます。

## 〔 学校での対応 〕

区教育委員会の指針に基づき、感染防止を最優先として教育活動を行っております。

延期している行事につきましては、現在のところ、実施の前提で準備を進めておりますが、今後の感染状況と、区の規定に則った判断となりますことをご承知おきください。

下記配付文書については、改めてご確認ください。

○「今後の練馬区小・中学校における教育活動について」(1/24付 区教育委員会より)

○「令和3年度 練馬区立学校における卒業式の実施について」(1/27付 区教育委員会より)

また、ご家庭におかれましては、『かからない・うつさない・かかってしまったらお互い様』を合言葉に、以下の留意事項を必ず実践して下さるようお願いいたします。

○「家庭における感染症対策の徹底」(区教育委員会より)

- ・ 外出：小人数 / 混雑している場所・時間を避ける / 都県境を越える場合は基本的な感染防止策の徹底
- ・ マスク（不織布）の正しい着用 / 3「密」の回避 / 正しい手洗いなどの手指消毒
- ・ 毎朝検温・健康観察
- ・ 十分な換気
- ・ 家族に何らかの症状が見られる場合、生徒は登校せず、休養する。

新しい年度を迎えるための集大成の3学期を、健康に送れるように、一人一人が意識して行動していきましょう。

---

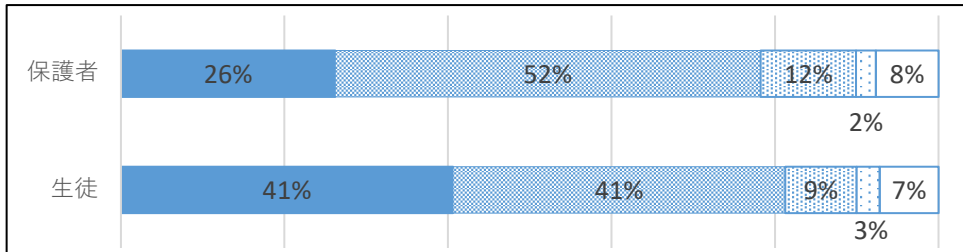
「学校評価アンケート」にご協力をいただき、ありがとうございました。教員と保護者とのコミュニケーションがなかなかとれない最中であって、有効な意思疎通の機会としていきたいと存じます。後掲の結果と考察をご覧いただき、さらにご意見をお寄せくだされば幸甚です。

# [ 学校評価アンケート ]

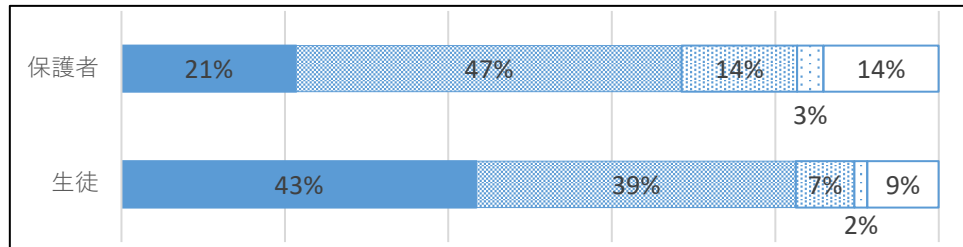
## 目 集計結果



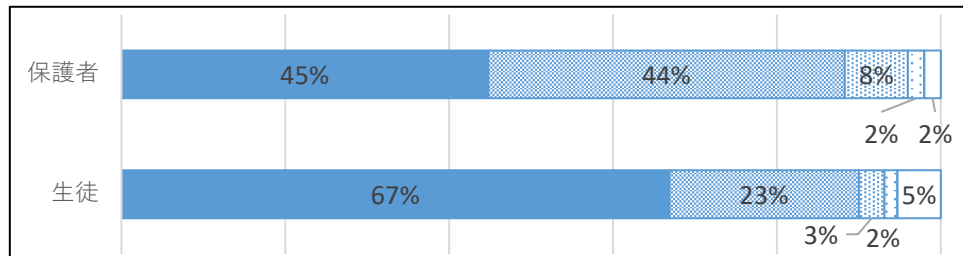
1 学校の教育方針や重点目標は分かりやすい。



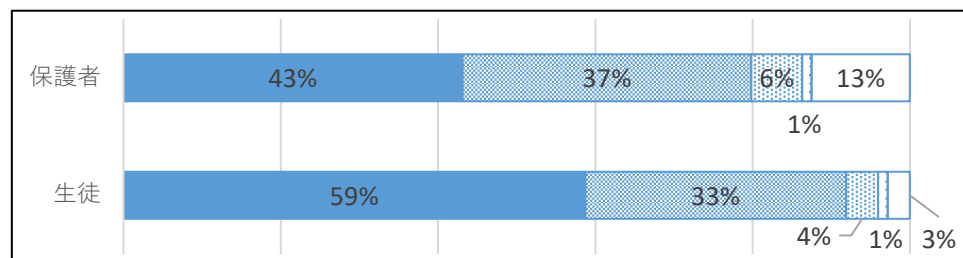
2 学校は特色ある学校づくり（小中一貫教育や数学習熟度別少人数）に取り組んでいる。



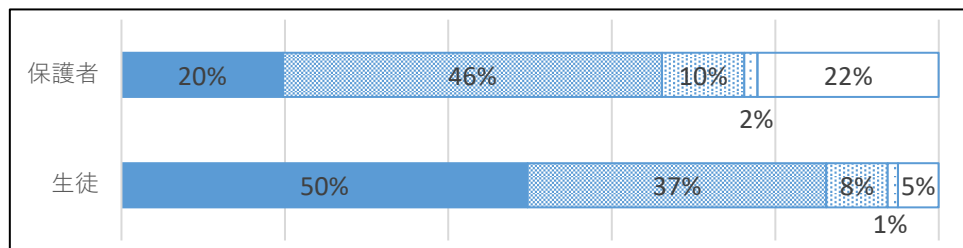
3 学校は学校だよりやホームページ、学年、学級通信などで学校の様子を知らせている。



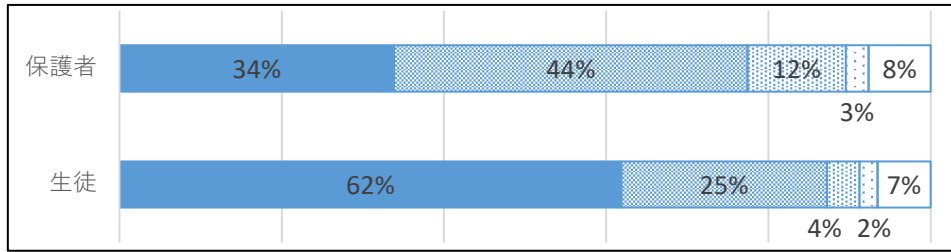
4 学校は清掃が行き届き、校内美化や生徒の安全確保に努めている。



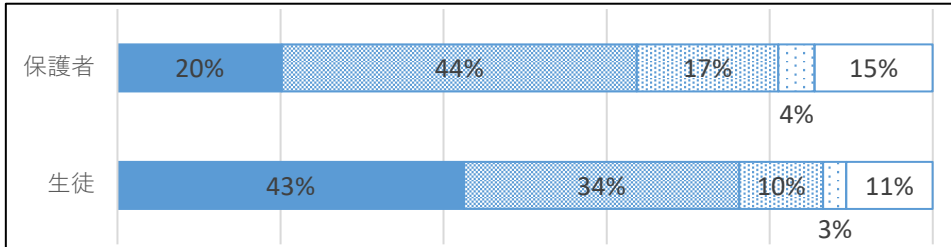
5 学校は分かる授業、学び合いのある授業等の授業改善に取り組んでいる。



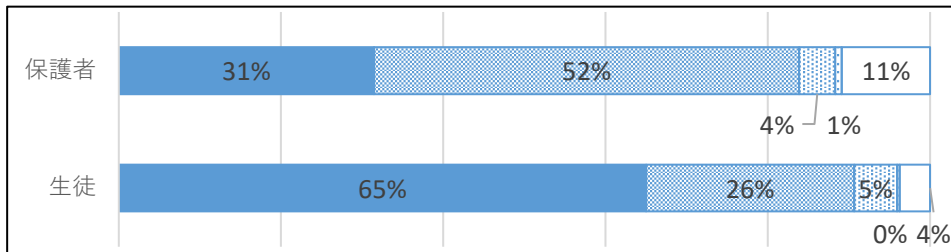
6 学校は評価・評定の規準や方法について説明している。



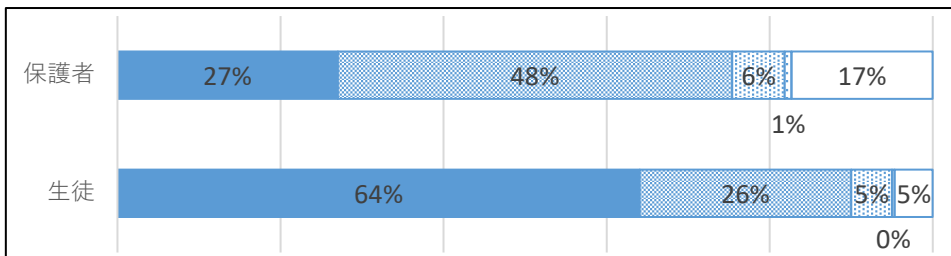
7 学校は生徒の学力を適正に評価している。



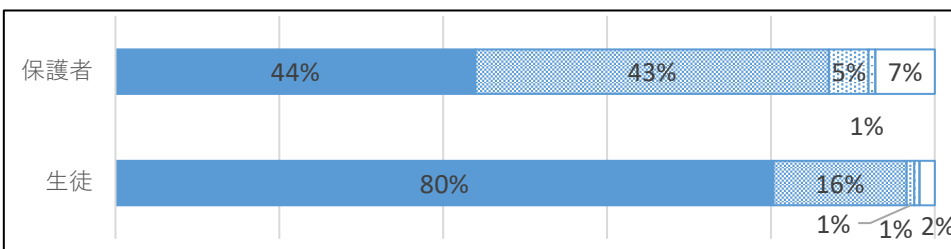
8 学校は基本的な生活習慣が身に付くよう指導している。



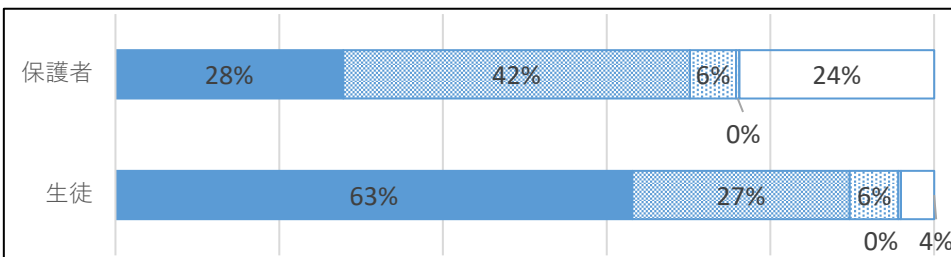
9 学校は社会生活における規範意識 (やってはいけないことを思う力) を高める指導を行っている。



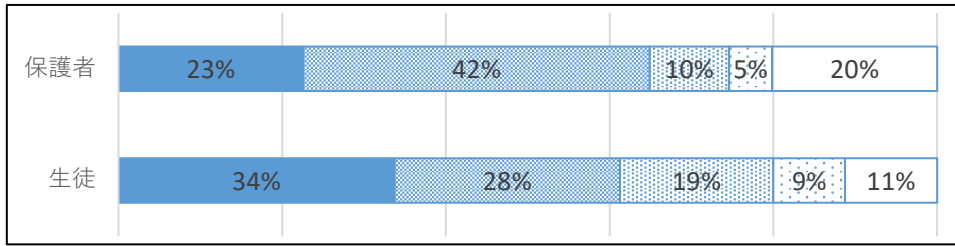
10 学校は情報モラル、SNS の適切な使用、薬物乱用防止の意識を高める指導を行っている。



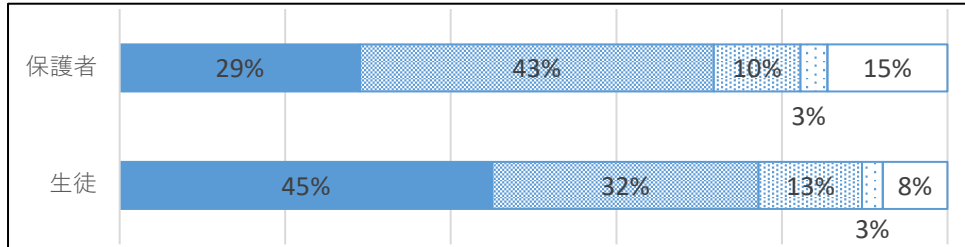
11 学校は道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。



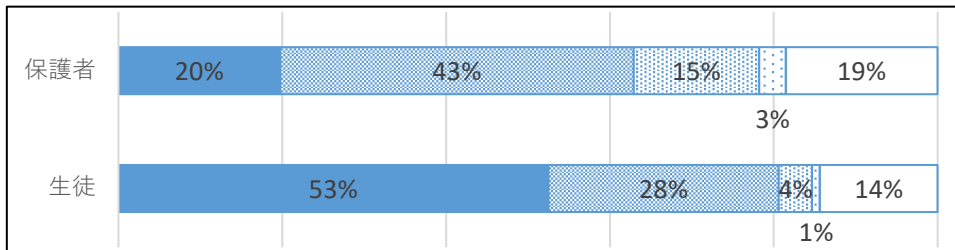
12 学校はいじめや不登校の未然防止に努めている。



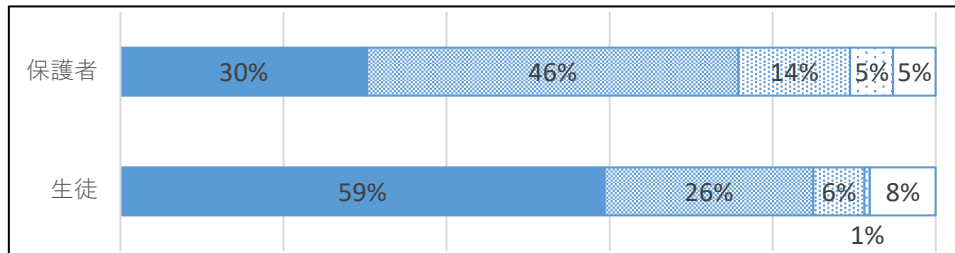
13 学校は生徒の悩みや相談に応える環境を整えている。



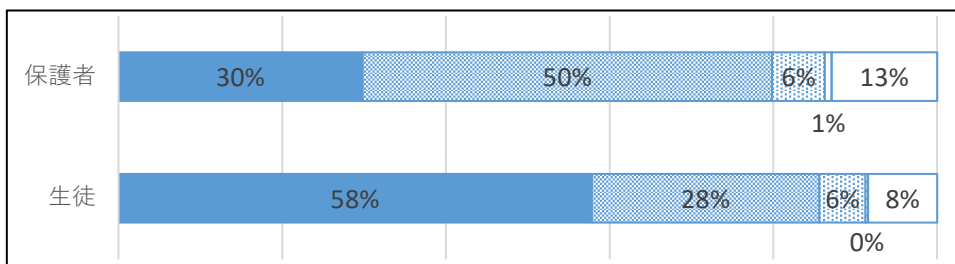
14 学校は進路の情報を提供し、適切な進路指導を行っている。



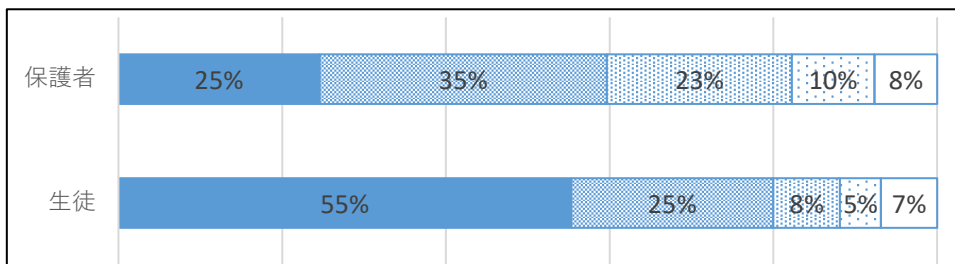
15 学校は運動会や文化発表会など、学校行事の充実を図っている。



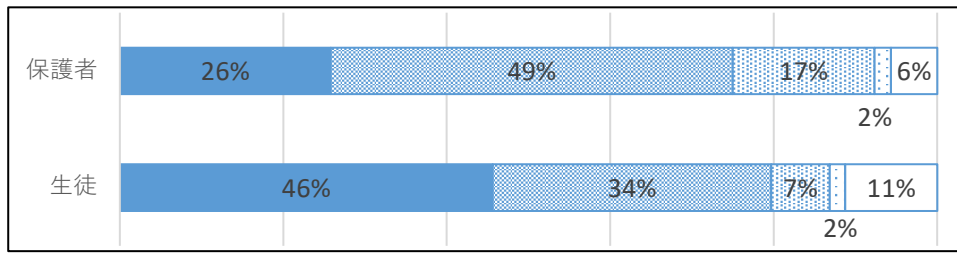
16 学校は生徒会活動や委員会活動など自主性を育てる指導を行っている。



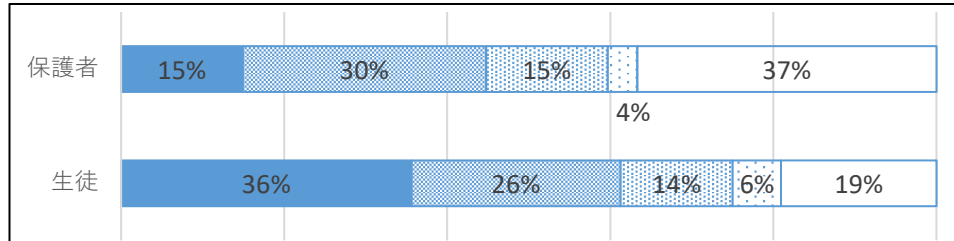
17 学校は部活動の充実を図っている。



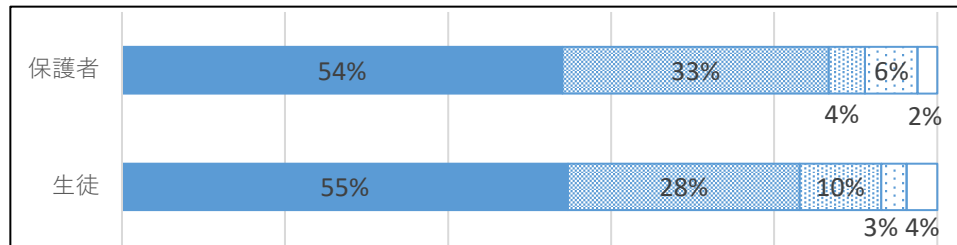
18 学校は保護者会や三者面談等を通じて家庭への連絡をきめ細かく行っている。



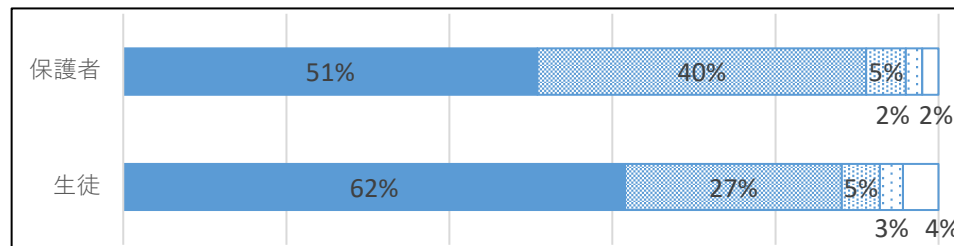
19 学校は地域の施設や人材を活用した教育活動を行っている。



20 自分は楽しく学校に登校している。



21 学校は安心して通うことができる。



※四捨五入の処理により、割合の合計は必ずしも100%にはならない。

## ☐ 検証

- ・保護者からの回答は248名で、全校329世帯に対して回収率は約75%であった。  
(前年度307名、88%)
- ・保護者及び生徒の全体において「あてはまる」「ややあてはまる」を肯定的回答とした。  
その割合が「90%以上」「80%以上」「70%以上」「70%未満」の4領域に分類し、保護者と生徒の回答について、前年度と今年度を併記し、比較を行った。

1 [概要] ※ は、今年度、生徒と保護者の差が5ポイント以上のもの

※上段：R2年度 / 下段：R3年度

※    は前年度比+5ポイント以上、    は+10ポイント以上のもの

※太字は肯定率90%以上のもの

ア 全体の肯定的回答90%以上

(単位%)

	生徒	保護者	計
3 学校だよりやHP、学年、学級通信などで学校の様子を知らせている。	87	85	86
	<b>90</b>	89	<b>90</b>
10 情報モラルの適切な使用、薬物乱用防止の意識を高める指導を行っている。	87	88	87
	<b>96</b>	87	<b>92</b>
21 安心して通うことができる。	87	<b>91</b>	89
	89	<b>91</b>	<b>90</b>

イ 全体の肯定的回答80%以上

1 教育目標や重点目標は分かりやすい。	68	75	72
	<b>82</b>	78	<b>80</b>
4 清掃が行き届き、校内美化や生徒の安全確保に努めている。	85	76	81
	<b>92</b>	80	86
6 評価・評定の規準や方法について説明している。	87	85	86
	87	78	83
8 基本的な生活習慣が身に付くよう指導している。	87	80	84
	<b>91</b>	83	87
9 社会生活における規範意識を高める指導を行っている。	85	77	81
	<b>90</b>	75	83
11 道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。	82	74	78
	<b>90</b>	70	80
15 運動会や文化発表会など、学校行事の充実を図っている。	77	73	76
	85	76	81
16 生徒会活動や委員会活動など自主性を育てる指導を行っている。	83	82	83
	86	80	83
20 自分は楽しく学校に登校している。	85	80	83
	83	87	85

ウ 全体の肯定的回答70%以上

2 特色ある学校づくりに取り組んでいる。	77	69	73
	82	68	75
5 分かる授業、学び合いのある授業等の授業改善に取り組んでいる。	74	57	66
	<b>87</b>	66	<b>77</b>
7 生徒の学力を適正に評価している。	70	68	70
	77	64	71
13 生徒の悩みや相談に応える環境を整えている。	75	65	71
	77	72	75

14 進路の情報を提供し、適切な進路指導を行っている。	63	62	62
	<u>81</u>	<u>63</u>	<u>72</u>
17 部活動の充実を図っている。	69	58	64
	<u>80</u>	<u>60</u>	<u>70</u>
18 保護者会や三者面談等を通じて家庭への連絡をきめ細かく行っている。	63	75	68
	<u>80</u>	<u>75</u>	<u>78</u>

## エ 全体の肯定的回答70%未満

12 いじめや不登校の未然防止に努めている。	54	61	58
	<u>62</u>	<u>65</u>	<u>64</u>
19 地域の施設や人材を活用した教育活動を行っている。	51	49	50
	<u>62</u>	<u>45</u>	<u>54</u>

## 2 [ 考 察 ]

- ・前年度と比較して、+5ポイント以上の項目数が、〔生徒8・保護者3・全体6〕、+10ポイント以上の項目数が、〔生徒6・保護者1・全体3〕であった。
- ・前年度比-5ポイント以上の項目数は、〔生徒0・保護者1・全体0〕であった。
- ・生徒と保護者の間に肯定的回答の差が5ポイント以上ある項目の数は、前年度12項目から16項目となった。そのうち、生徒の肯定率の方が高い項目が15項目を占めている。
- ・全体肯定率90%以上の項目数が、前年度0に対して3と増加した。
- ・全体肯定率80%以上の項目数が、前年度9に対して12と増加した。
- ・全体肯定率50%台の項目数が、前年度2に対して1と減少した。
- ・この2年間は、生徒の健康を最優先として、新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図りながら教育課程の実施を行ってきた。学習・行事・部活動・その他すべての日々の教育活動について、厳しい制限をかけざるを得ない状況の中、今回の「学校評価アンケート」については、数字を見る限りでは昨年度に比べ肯定的評価の割合が全体的に高くなっているが、自由記述でご指摘いただいたとおり、学校から伝えきれていない部分や、改善すべき課題も多くあるととらえている。項目ごとの内容を精査し、生徒、保護者、地域の思いを汲みながら、次年度はさらに教育内容の改善を図っていく。

### 一 生徒の肯定率の方が高い項目 — (+5ポイント以上)

(単位%)

	生徒	保護者	差
2 特色ある学校づくりに取り組んでいる。	<u>82</u>	68	14
4 清掃が行き届き、校内美化や生徒の安全確保に努めている。	<b>92</b>	80	12
5 分かる授業、学び合いのある授業等の授業改善に取り組んでいる。	<u>87</u>	<u>66</u>	21
6 評価・評定の規準や方法について説明している。	87	78	9
7 生徒の学力を適正に評価している。	<u>77</u>	64	13
8 基本的な生活習慣が身に付くよう指導している。	<b>91</b>	83	8
9 社会生活における規範意識を高める指導を行っている。	<b>90</b>	75	15

10	情報モラルの適切な使用、薬物乱用防止の意識を高める指導を行っている。	<b>96</b>	87	9
11	道徳の時間を大切に、道徳の指導に力を入れている。	<b>90</b>	74	16
13	生徒の悩みや相談に応える環境を整えている。	77	<u>72</u>	5
14	進路の情報を提供し、適切な進路指導を行っている。	<u>81</u>	<u>72</u>	9
15	運動会や文化発表会など、学校行事の充実を図っている。	<u>85</u>	76	9
16	生徒会活動や委員会活動など自主性を育てる指導を行っている。	86	80	6
17	部活動の充実を図っている。	<u>80</u>	60	20
18	保護者会や三者面談等を通じて家庭への連絡をきめ細かく行っている。	<u>80</u>	75	5

— 肯定率50%前後の項目 —

19	地域の施設や人材を活用した教育活動を行っている。	<u>62</u>	45	17
----	--------------------------	-----------	----	----

## 自由記述

- ・個人の特定につながるものや、また、真偽が定かでないもの等については、記載を控えました。お問い合わせいただければ、説明および可能なものについての返答をいたします。
- ・個別に対応を要するものについては、校長・副校長・教員までお申し出ください。
- ・以下、即答できるものについては回答いたしました。あらためて検討が必要な事項につきましては、今後、校内で協議し、必要なもの・可能なものについて対応いたします。

### [ 生徒 ]

#### < 1年生 >

- 楽しいです。
- とても楽しい毎日を送ってます！
- 学校毎日楽しいです！
- 毎日楽しく学ばせてもらっています。ありがとうございます。
- 多分コロナもあってそんなにイベントもないけど、通常の日々が充分楽しいです。先生方も優しく、悩みとかないです。
- 給食が美味しいです
  
- 修学旅行に行きたいです。
- 髪の毛を下ろしたいです！
- 手紙の内容がたまに分かりづらい
- 学校の床をどうにかしてほしいです ボコボコして汚れているからです。
- これからがんばって少しでもいい学校にしていきたい。
- タブレット学習を増やして欲しいのと、制服を年に何回かしか着ないなら買わせないで欲しいです。流石に10万円はもったいなさすぎると思うので改善してください。制服を着ないなら私服登校とかにすればいいのになって母が言ってました。案として入れてください。



### <2年生>

緊張したりいきたくないときもあるけど楽しい。

たのしくかよっています！

今の所、特になし。

とてもいい学校だと思います

☆習熟度別少人数は、「未来塾」のことですか？・・・[ 回答：数学科の授業です。]

---

### <3年生>

自慢の母校

\ (^o^ ) /

学校の校舎を綺麗にしてほしい。それと、放課後に自習室を作って欲しい。それと、外部でスポーツをしている人も運動部に入れるようにしてほしい。

授業の内容をプリントのみで終わらせてしまうことが多々あるので、受験時等少し不安です。

---

### [ 保護者 ]

#### <第1学年>

担任の先生が丁寧に気にかけて下さる事が多く、有り難く思っております。

お世話になり、ありがとうございます。

先生方のご尽力により、コロナ禍でも適切な学校教育環境を維持して頂きありがとうございます。引き続き子供たちを宜しくお願い致します。

先生方のお人柄が良く、信頼できます。子供も楽しく学校に通わせていただいています。

月曜日にある未来塾に通っています。刺激をいただいています。これからも継続していただきたい。

いつも気に掛けて頂きありがとうございます。

コロナ感染予防で学校に行く機会が無いので、学校での様子が分かりません。特に心配事は無いですが、行事や部活動は見てみたいです。

新型コロナウイルスのため、何事にも通常とは異なる状況だったと思うので、申し訳ないですがきちんとした回答が難しかったです。大変な状況での学校運営ありがとうございます。

欠席連絡もグーグルフォームにしてほしいです。健康カードは、携帯でできるならまだしも、毎朝夕タブレットを開くのは手間だと思います。

教員の方々がお忙しいのは承知していますが、部活の選択肢が少なく人気の部には人数が集中してしまっている状況です。まずはサークルでもいいので、文化系も運動系ももっと増えて色々な活動ができるようになると魅力が増すと思います。

コロナ対応も大切だが、一度しかない中学生生活を仲間たちと過ごした時間にできるよう工夫してほしい。

保護者が学校へ行く機会がほぼなく、中で何が行われているか全く把握できません。保護者の目が行き届かないのを良いことに、生徒主体ではなく先生方の都合の良いように学校が運営されていると感じます。透明性がなさすぎる。

コロナ禍の中、家庭からはなかなか見えないという現状があると思います。

☆先生方は今のルールを自信をもって子どもや保護者に説明できますか。肌着の色など理解に苦しみます。

☆「アンダーシャツは下着ではない」という説明を保護者会で生活指導の教師から受けた。しかし、標準服のシャツはドレスシャツの形であることから、アンダーシャツは肌着であり下着に準ずる取り扱いを一般的にする。アンダーシャツは白という説明文書が配られたので、校則に明文化されておらずとも生活指導の教師個人の判断ではなく、校長によるものと思われる。校長から生活指導教師へのパワハラの結果なのか、教師による校長への忖度はわからないが、そのようなものが透けて見えるものを目の当たりにして不快だ。(いずれにせよ生活指導の先生が不憫だ。) さらに、この説明は教師に一般的な知識が欠けているように感じられ、不信感を保護者に与える。

↓

〔 回答 〕

・白色ワイシャツ、白色ブラウスの下に着用する肌着は、社会通念上、白色が常識であると考えております。

☆昔は保護者が学校に行くと、すれ違う生徒がみんな挨拶をしてくれましたが、最近はそういう習慣がないのかな、と少しがっかりします。

↓

〔 回答 〕

・『石南タイムス 第130号』より（生徒アンケート 334名）

Q. 「挨拶できたか」

A. 「〔先生には319名 / 保護者には147名 / 来校者には236名〕が、できたと回答」』

この4年間で、[自分から・笑顔で・会釈や立ち止まって]挨拶をする生徒が格段に増えました。ただし、自分から声をかけることが苦手な生徒もいます。数人のグループであれば、その中の一人でも大きな声で挨拶をすれば、受けた方の印象はよいのですが、全員がしているかという点、そうでない場合もあります。自分から声を出すのが気恥ずかしければ、まずは会釈からでもよいと、生徒たちには話しています。

この2年間は、新型コロナウイルス感染防止による行事・学校公開等の中止のため、保護者・地域等の来校者がほとんどない状態が続いています。それは、生徒たちが、外からお越しになった方と校内で会い、挨拶する機会が極端に減ってしまったことを意味します。つまり、“挨拶の経験不足”ということです。

現在、第6波の急拡大を迎え、学校公開等を中止せざるを得ない状況となりました。そうした中だからこそ、来校された際にはぜひ、生徒に声をかけてください。返さない生徒は、いません。

そんなことを言われても、見ず知らずの子供に声をかけられないとおっしゃるのであれば、思春期の子供が、見ず知らずの大人に声をかけにくいということもまた、想像に難くないのではないのでしょうか。

“挨拶”という基本的な生活習慣は、家庭の躰による影響もとても大きいものです。地域の大人として、“挨拶は自分から”を率先して示すことで、子供の成長を促していただきたいと思います。

生徒たちは、冒頭の生徒会アンケートの結果から改善点を見出し、さらによくしていこうと、自分たちで取り組んでいます。その主体性を大切に見守っていきたいと考えます。ご安心ください。本校の生徒なら、すぐに見違えるようになります。

石南中の生徒は、我が子の仲間であり、地域の子供たちです。学校と家庭と地域で協同し、子供たちを心豊かに育てていきましょう。

## <第2学年>

- 今後ともよろしくお願ひします。
- いつも大変ご迷惑をおかけします。基本的なことが出来ない我が子に、きちんと細やかに対応していただき、感謝しております。
- 教員の業務負担を考えるとコロナの影響もあって、大変さが増しているなかで、子供たちのことを良くみて考えて下さっていると思ひ感謝しかありません。
- 三年生の面接の練習など、熱心に取り組んでいると思ひます。進路指導は？されてるのでしょうか？未だ2年生なのでよく分かりません。今後ともご指導宜しくお願ひ致します。
  
- ジャージ登校の際にジャージの上に着る防寒着を認めてほしいです。
- ハーフパンツの上にロングのパンツを重ね着しなくてはいけないなど色々と疑問に思ひ校則などがあります。校則なら仕方ないと思ひながらも疑問に思ひていることは多くあると思ひます。そのような気持ちがこの多感な時期は不信感に変わったりしますので臨機応変に、また子供たちがその都度納得行くような説明をしてあげていただけたらありがたいと思ひます。
- 欠席の連絡をメールでできるシステムを下石神井小の様に取り入れてほしい。時間によって先生方の会議に差し支えるのであれば。パッドの使用法が朝の検温に使うのがメインより、他に使用法があるのでは。
- 学校からの、連絡プリントの内容が、とてもわかりにくい。
- 新型コロナウイルス感染症の関係上、来校できる状況がないため、校内の様子や授業の状況は、回答が正確にはできないです。
- よくこのような質問ができるなと思ひました。面談も12月まで行わないで子供の様子をどのように伝えればいいのかでしょうか。また、2年なのにも関わらず受験の情報も全く学校からもらえません。コロナが怖い方も理解しますが、制限をかけすぎて、学校のブラックボックス化が進んでいるようにしか思ひえません。
- 学校と家庭の関係が希薄なものに感じる。保護者が学校に行く機会がなくなった分学校が発信してくれないと何も分からない。子どもの学校生活が順調ならば問題ないが、いざ困った時に相談しやすいかと尋ねられれば、12月の三者面談まで顔も合わせたことのない先生に色々言うのは難しい。
- コロナで学校生活の様子も分からず、部活動の観戦もできず残念です。全てをなくしてしまうのではなく、共存していく方法を考えて欲しいと思ひます。
- コロナ対策として、あまりにも行事や保護者参観に制限をかけすぎており、with コロナ生活ができていないように感じます。他校を参考に、もう少し工夫していただきたいです。そのために保護者に協力を得てもいいと思ひます。
- コロナ禍で親が学校に行く機会があまりなく、学校の雰囲気等がよくわかりません。このコロナ禍で仕方ないことですが、小学校で分散で授業参観が行われたので、中学校でも分散でいいので親が子どもの様子を見る機会を作ってほしいと思ひます。
- 授業参観日を少しの時間でいいので、ご検討頂きたいです。
- コロナ禍で学校に行くことが殆どなく、学校生活が良く見えないと言うのが正直なところですが。子供も思春期で難しい年頃で学校生活についてあれこれ話してくれる訳でもないのです。3学期に予定されている行事が実施できることを願ひます。

☆部費を何に使用しているのか明確にしてほしい。昨年度の会計報告が配布されていない。

↓

〔 回答 〕

- ・部費を集金している部活動については、すべて会計報告を出しております。  
顧問にお問い合わせくださるか、お子様にお聞きください。

<第3学年>

- コロナ禍での学びの機会について、オンライン授業の様な遠隔授業、またその準備をもっと早く開始してもらいたかった。
- 運動会の様子は動画で見たかった。進路相談はもう少しきめ細かくしていただきたい。
- 昨今コロナでも部活に影響がありましたが、運動部は毎日のようにコロナで騒がれていても部活がありましたね。文化部の下の子はずっとおやすみでしたが、部活で差がありすぎませんか？試合があるわけでもないところ子供も文句をいっていました。タブレットを使った授業もあまりなく、学校公開の代わりにライブ配信もなく、ただ配っただけのように思えます。

〔 全体を通しての回答 〕

・新型コロナウイルス感染拡大に伴う行事延期や学校公開中止等の対策については、国・都・区の指針に基づき、生徒・家族・教職員すべての健康・安全を第一に、その都度判断しながら、規定に則った対応を実施しております。

部活動については、練馬区から示された「① 原則中止 ② 公式戦等参加は可 ③ 必要性を認めるものは可」という指針に基づき、まずは生徒の健康と安全確保を最優先事項とし、部活動内から学年間、学校全体、さらに兄弟関係から家庭への影響等を踏まえ、その時々での必要性を勘案した上で、個々の活動の可否を判断しております。地域・学校事情等により、また、部活動ごとに、一律同じようにするわけにはいかないということをご理解ください。

学校の様子については、行事等の動画配信をしてほしいとのご意見もごさいますが、個人情報保護の観点から、ご希望にお応えするのは難しいことをご理解ください。

タブレットについては、今後さらに有効活用の方策を講じてまいります。

学校からの発信については、学校だより・学年だより・HP等を活用してまいりましたが、どうしたらよりきめ細かく学校生活の様子をお伝えすることができるのか、その具体的方法を検討しております。

今後、新型コロナウイルスとの共存を考えていく中で、学校としてやらなければいけないこと・できることを精査し、生徒の健全育成により良い方法を考え、実践してまいります。

学校と家庭と地域の協同のために、ご意見・ご質問等、遠慮なくお申し出くださるようお願いいたします。